



脳をはぐくむ - 脳科学の知識を教育に生かす -

校長 長沼正城

「梅一輪 一輪ほどの暖かさ」とは、松尾芭蕉の弟子、服部嵐雪の名句。校庭の梅は、寒風の中、真っ先に「もうすぐ春だよ。」と教えてくれているようです。

先日、子供たちに、「清四漢検は、山登りです。」と話しました。素直に一生懸命取り組んでいます。最近、1年生が「校長先生、漢検チャレンジやっていいですか…」、「中休みにいいですか!？」と。私が「〇〇があるから…、昼休みにおいでよ。」「えー、やりたかったのにー」と残念そうな声が…。私としても、嬉しい悲鳴ですが…。その「清四漢検」は易しい内容から段々と山を登るように難しくなります。その段階は18に分かれています。それぞれ“山”の高さ(目標)は学年によって違います。

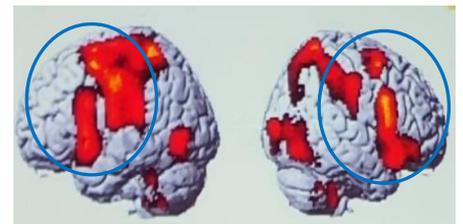
1年生は18級から16級まで。2年生は13級まで。3年生は10級まで。4年生は7級まで。5年生は4級まで。6年生は1級まで。

①まず、自分で「めあて」(目標)を決めます。②忘れた漢字を自分のペースで練習します。③検定日にトライして「合格証」をゲットします。④惜しくも不合格の場合、後日「漢検チャレンジ」にトライします。⑤それでも合格できなかつたら、随時 校長室や職員室で「チャレンジ・チャレンジ」にトライ! そうやって苦労して合格したときのキラッキラの「笑顔」。その達成感は、こちらにも幸せの瞬間。あきらめない姿、間違えたところをじっくり練習する姿。「同じ失敗は2度としない!」と自分に言い聞かせる姿、その「負けない心」を強くもつだけで、ガラッと気持ちが上向きます。高学年の児童は、「できるよー」と思い込んでいて、意外と間違える16級や15級。ふだんから漢字を使っていないと随分忘れてしまうものです。そこで「学び直し」です。子供たちの未来の姿を描いたときに、常識的な漢字はいつでも「使える知識」として「脳」に染み込ませておきたいと私たちは願っています。

さて、先月に続き、とても重要なので、「脳科学」の視点をもう少しお伝えします。百聞は一見に如(し)かず」なので、脳の画像を紹介します。(画像の一番左側と右側は、“おでこ”(額)だと思ってください。)

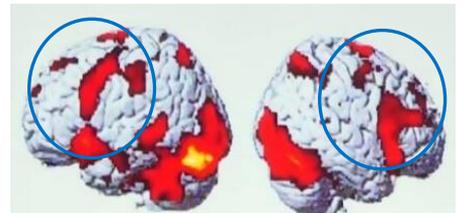
まず、脳というのは、リラックスして何もしていない状態のときは、画像は「真っ白」です。そう思って、右の3つの画像をご覧ください。脳が働き出すと「赤いところ」が増えていきます。脳が活性化して、ピカピカ光っているようなイメージです。

①は、書いて覚えているときです。漢字を手書きして覚えようとする時、脳が活発になります。その赤い部位は、時間が経過するほど赤くなり、このようになりかなりピカピカ状態になっています。



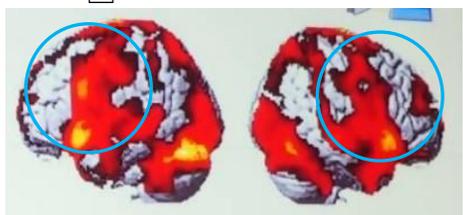
① 手書きをして覚えているとき

②は、読書しているときです。静かに黙読の状態でもこのように赤くなります。とても活発に働いてピカピカしています。



② だまって黙読しているとき

③は、声に出して音読しているときです。今までの中で一番光っています。これほどのピカピカはありません!



③ 声に出して音読しているとき

ここで注目していただきたいのが、青丸の部位です。ここは、「前頭葉」といい、人間らしさを発揮する脳です。さらにそのおでこ部分を「前頭前野」といい、理解したり、考えたり、判断したり、覚えたりする部分です。私たちが、学習を積み重ねるとか人間性を豊かにするとか…、そういう場合に、この部位が中心になるのです。

このように、「脳科学」の知識を保護者と地域の方々とも共有し、子供たちの「脳を育てる」という意識をもって、「脳にいいこと」を取り入れ、逆に脳によくないことは、外していきたく願っています。これは、「**ホンとのチカラ清四小**」の実践の裏付け、証明となっています。

最後に、一番脳にダメージを与えることは…? それはデジタル機器(スマホ・パソコン等)を1日1時間以上使うことだそうです。逆に、脳が喜ぶことは、読書・読み聞かせ・対話など。それは脳が活発に動き鍛えられ、よりよい人間に成長していく源泉といえるでしょう。

【参考となる本】(川島隆太 著)『本を読むだけで脳は若返る』『子供たちに大切なことを脳科学が明かしました』等

第4回 清四小俳句大賞 冬

今回も俳句名人の谷村鯛夢先生に50ある俳句の中から、選出していただきました。

子供たちは、回を重ねるごとに、言葉の感性が磨かれ、見えたこと、聞こえたこと、ふと感じたこと、そんな心の動きから、ぐるっとアンテナを巡らせて、感じ取り、照らし出し、そして対象にズームインするやさしくて柔らかい言葉が光ります。

俳人夏井いつき氏（プレバトで有名）は、「俳句は才能ではなく、筋トレ！」と。清四っ子は、毎回、「五・七・五」と指折り数えながら、その中に「季語」も入れて、一生懸命、言葉を選んで俳句づくりをしてきました。そうやって努力（言葉の筋トレ）してきたからこそ、すてきな俳句を作れるようになっているのですね。

私は、子供たちによく聞かれます。「校長先生、どうして俳句が好きなんですか？」と。「一番短い言葉（17音）で、一番広い世界を見せてくれる魔法の言葉だからね。」と言うと、「へえ〜…」とポカンとするのでした。

では、まず、谷村鯛夢先生のお話から・・・

「和歌」は中国の詩である「漢詩」に対して、日本（和）の詩（歌）ですよ、という意味でそういうわけですが、「和歌」には五七、七五のリズムを基本としたいろいろな形がありました。

その中で五七五七七五七七五・・・と長々と続けて最後に七七で終わる「長歌」と、五七五七七だけの「短歌」があり、次第に五七五の「短歌」が主流になり、それが「和歌」を代表する形となりました。

そして、五七五七七の「五七五」（上の句）と「七七」（下の句）を別々の人が作って一つの歌にしていく「連歌」が大流行し、江戸時代になって上流階級の人だけでなく一般人も「連歌」をやるようになりました。

ただ、「和歌」や「連歌」はもともと公家や貴族がやっていたものですから、どうも気取っている感じがあっていやだね、もっと普通の人の「喜怒哀楽」の感情を反映させたものがないよね、ということで、一般人に流行っていったのが「俳諧の連歌」。

「俳諧」は滑稽とかユーモアといった普通の人の感覚を大事にすること。この「俳諧の連歌」の最初の一句（五七五）を「発句」といい、最後の一句を「挙句」と言いますが、この最初の「発句」が「俳句」のおおもととなりました。

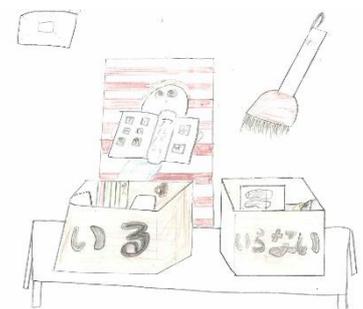
ですから、今でも「俳句」作者の中には、風刺、諧謔、滑稽といった要素を大事にする精神が受け継がれています。今風に言えば、「人間、あるある」を肯定し、そこに突っ込みを入れる、と言ったことでしょうか。今回は、そんな視点も加えながら…。

それでは、今回の清四っ子の力作（俳句大賞）を紹介します。谷村先生の講評付きです。

●大そうじなつかしいなと手が止まる （5年生）

「大掃除」が年末の季語ですが、まさに、あるある、ですよ。私も蔵書の整理を決意しながら、途中でつつい手にとって読んでしまっていることがよくあります。そんなことで、ちっとも片付きません。

子供たちも、子供なりに、自分の小さい頃を思い出すものを「大掃除」の手伝いの中で見つけたのでしょう。子供にも「懐かしさ」は、ある。そういう感情を積み重ねながら、人間は成長していくんです。子供なりに、早く気づいた人間「あるある」の一句です。



●初日の出おおぜいの人ふるえてる (4年生)

これも新年の「あるある」。「初日の出」は荘厳とか美しいとか神々しいとか、そういった「ありがたいや」感覚で詠まれることが多いけれど、実はみんな寒さに震えながら「早く出てくれないかなあ」なんて思っている。これこそ、一般の人の普通感覚の「リアル」であり、その「リアル」が滑稽に通じる。ただし、直接その「リアル」を言わず、「震えてる」という別の表現で、それを伝える。まさに江戸俳諧に通じる「あるある」の一句です。



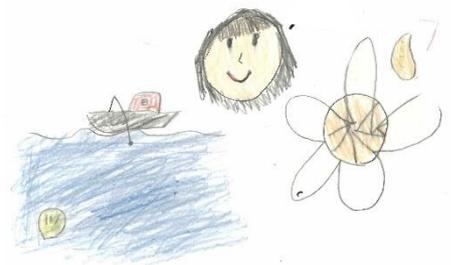
●ゆず風呂やつぶしすぎるとかゆくなる (6年生)

冬至の日に柚の果実を風呂に浮かべて無病息災を祈る、という風習が江戸時代からあります。季語は「柚子湯」「柚子風呂」。ふつうは湯に果実が浮かぶ光景を詠んだ「ふる里の柚子を浮かべて長湯かな」とか、「柚子湯して柚子とあそべる独りかな」といった静かな雰囲気句になりますが、そこは子供俳句。柚子を突っついて遊んでいるだけじゃつまらなくなり、ついに潰してしまった、その挙句、・・・こんなこともあるだろう、やっちゃったな、と思わせてくれるユーモア、滑稽に通じる冬の一句になりました。



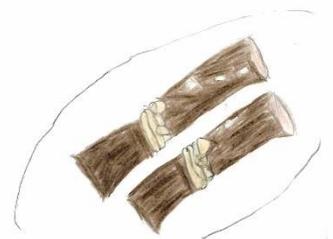
●あまずっぱみかんぼんかんいずのうみ (3年生)

「和歌」つまり日本語の詩の根幹は、五七あるいは七五のことばのリズムのよさ。リズムのよさで伝えるものもある。芭蕉が、うまくいかないときは「舌頭千転せよ」といっているのは、そこ。この句は、伊豆の旅の印象が「あまずっぱい」ものに包まれたことを詠んでいて、そこも面白いが、全体のリズムのよさで、特に中七のリズムのよさで、旅全体が楽しかったことも十分に伝えています。



●こぶまきで来る年の幸祈る母 (3年生)

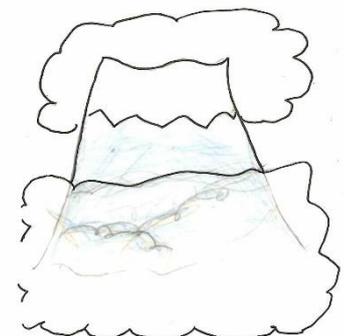
「年迎え」の一句。「こぶまき」という小道具、「来る年」というタイミング、「祈る」という気持ち、「母」という登場人物、すべて整っていて、一読して「情景」や「気持ち」がよどみなく伝わります。そして、どこにも「私も手伝っている」とは書いていないけれど、そのこともよく分かる。もちろん、お母さんのことが大好きで、尊敬していることも。リズムも俳句的で気持ちがよい一句。



●冬富士のひざまで隠す雲布団 (6年生)

おとなっぽい一句で、中七下五が、比喻というより、いわゆる「見立て」、和歌以来の日本の文芸の伝統的表現法で、似た性質の他のものになぞらえる形になっています。江戸俳諧などには多く用いられている技法で、うまくいけば「お、うまいね」となるが、しくじると「え、そうですかねえ」とか「あたりまえすぎ。よくあるよね」となる。

さらに「見立て」がむつかしいのは、うますぎると「嫌味」になるところ。この句は、富士山全体を人間に「見立て」、麓のほうのことを「ひざまで」と見立てたうえで、そこにかかる雲を「布団」と見立てた。さて、どうでしょう。うまくいってるかな。



2月行事予定

日	曜日	行事予定 ()内の数字は該当学年	授業時数						日
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	
2	月	安全指導 委員会	5	5	5	5	6	6	2
3	火	クラブ発表会 SC 	5	5	6	6	6	6	3
4	水	B時程 市教研(3-1、4-1 5時間授業) 	4	4	4(5)	5	4	4	4
5	木	複業先生(4・5・6)	5	5	6	6	6	6	5
6	金	漢字検定	5	5	5	5	5	5	6
9	月	クラブ(体験)	5	5	6	6	6	6	9
10	火	SC 	5	5	6	6	6	6	10
12	木	社会科見学(5) 給食試食会 	5	5	6	6	6	6	12
13	金		5	5	5	6	6	6	13
14	土	B時程 土曜授業公開 道徳授業地区公講座 給食有	5	5	5	5	5	5	14
17	火	清四漢検(2・3・5・6) 理科見学(4) 保育園との交流会(1)	5	5	6	6	6	6	17
18	水	清四漢検(1・4)	4	5	5	5	5	5	18
19	木		5	5	6	6	6	6	19
20	金	郷土博物館見学(3) 四中体験授業(6) 新入学児童説明会	4	4	5	6	6	6	20
24	火	SC	5	5	5	5	5	5	24
25	水	清四漢検(全) 4時間授業(6-1 5時間授業) 	4	4	4	4	4	5	25
26	木		5	5	6	6	6	6	26
27	金	6年生を送る会(全) にこにこ班給食	5	5	5	6	6	6	27

◎転出予定はお早めをお願いします

年度末が近づいてきました。転居等で転出予定の場合、早めに担任にお伝えください。

◎避難訓練について

避難訓練は**予告なし**で行いますので、予定表への記載はありません。

◎複業先生について

5日(木)に、4・5・6年生を対象として、「**自分の思いや考えを上手に相手に伝える話し方**」をテーマにした授業を行います。講師には、アナウンサーの佐々木真奈美さんをお迎えします。

◎研究授業実施学級の下校時刻について

◆4日(水)は、3年1組と4年1組で5校時に研究授業を行います。学級によって下校時刻が異なります。ご確認ください。

○下校時刻・・・13時05分 **3-1・4-1のみ・・・14時40分**

◆25日(水)は、6年1組で5校時に研究授業を行います。下校時刻は下記のとおりとなります。

○下校時刻・・・13時20分 **6-1のみ・・・14時40分**

◎道徳授業地区公開講座

2月14日(土)は道徳授業地区公開講座です。全学級で道徳授業の公開を行い、その後、NPO法人ウイズアイの黒田一美氏を講師にお招きし、「**今日からできるほめ方**」とのテーマで講演をしていただきます。

○10:30~11:15(3校時) 各学級にて道徳の授業公開

○11:30~12:00 **保護者向け講演会(図書室)**

※授業公開は**3校時**のみとなります。道徳の授業をご覧になった後、そのまま講演会にご参加ください。

※当日は、全学年**給食ありの5時間授業**です。下校時刻は、14時頃を予定しています。

◎漢字検定の実施について

○日時 2月6日(金) 15時00分 開始

○場所 各教室

※事前に申し込みをされた児童及び保護者が対象です。

※6日(金)は全学年5時間授業で、受検する児童は、帰宅せず校内に残り、**漢検終了後に下校**します。受検をしない児童は**14時30分頃**の下校となります。

1年生

教科	学習内容
国語	・どうぶつの赤ちゃん ・ものの名まえ ・ことばあそびをつくろう ・カタカナのかたち 他
算数	・大きいかず ・どちらがひろい ・なんじなんぶん ・ビルをつくろう ・たしざんとひきざん
生活	・ふゆをたのしもう ・もうすぐ2年生(保育園との交流会)
音楽	・すずめがちゆん(鍵盤ハーモニカ) ・ねこのおはなし(歌)
図工	・おしておして ・すきまちゃんのすきなすきま
体育	・マットあそび・なわとび ・ボール蹴りゲーム 他
道徳	・みんなのボール(規則の尊重) ・二わのことり(友情・信頼) ・それっておかしいよ(善悪の判断) 他

【2月の下校予定時刻】

※絵の具セットを**2月6日(金)までに**持たせてください。

すべて**記名して**あるか確認をしてください。



先日は、公開授業へ多くの方のご参観ありがとうございました。子供たちは、校内書き初め展に向けて、お手本をよく見て字の形に気をつけて書くことへの意識が高まり、他の場面でも丁寧に書く姿がみられるようになりました。生活科の学習で取り組んでいた「お手伝い」では、家族が喜んでくれて嬉しかったという感想が多く、子供たちの笑顔をたくさん見ることができました。ご協力ありがとうございました。

授業時間	下校時刻目安	
4時間授業	13:20	18日、25日
4時間授業(B時程)	13:05	4日
4時間授業(C時程)	13:10	20日
5時間授業	14:35	その他の火・木曜日
5時間授業(B時程)	14:00	14日 ※土曜授業
5時間授業(C時程)	14:30	その他の月・金曜日

2年生

国語	詩を作って、読み合おう すてきなところを伝え合おう スーホの白い馬
算数	長い長さをはかってあらわそう 図をつかって考えよう 分数
生活	明日ヘジャンプ
体育	ボール蹴り遊ゲーム、マットを使った運動
音楽	汽車は走る(合奏・鑑賞) ウンパツパ(歌)
図工	たのしく うつして
道徳	「ぐみの木と小鳥」(親切、思いやり) 「ぼくは『のび太』でした」(希望と勇気、努力と強い意志)

寒い毎日が続いていますが、1月も元気いっぱい過ごすことができました。低学年を締めくくり、進級を意識した言葉掛けを少しずつしながら気持ちが高まるように工夫して指導をしていきます。

【お知らせ・お願い】

★持ち物の確認についてのお願い。

持ち物については、原則、毎日の連絡帳で伝えております。忘れてしまうとその日の学習に支障が出てしまいかねないので、家を出る前などに今一度忘れものがないかご家庭でお声掛け頂ければ幸いです。ご協力、よろしく願います。

★上着について

室温を適切に管理しておりますが、寒さのせいかダウンやコートを着たがる傾向があります。授業中の活動で動きにくさも出ますので、寒い場合は教室で1枚羽織るカーディガンやトレーナーなどの防寒着を持たせてください。



3年生

国語	たから島のぼうけん、お気に入りの場所、教えます 他
算数	かけ算の筆算、倍の計算 他
理科	磁石の性質
社会	市の様子と人々のくらしのうつりかわり
総合	受け継ごう 和食見直し隊
外国語	これなあに 君はだれ
体育	T ボール 健康な生活(保健) 他
音楽	パフ(歌) あくびのうた(リコーダー)
道徳	しあわせの王子(感動・畏敬の念) 火の花まつり(伝統と文化) 他
図工	窓をのぞいて見ると 不思議な乗り物

読書月間が始まり、子供たちは学校やご家庭などで様々なジャンルの本に親しんだり、ページ数が多い本に挑戦したりと意欲的に取り組む様子があります。進級に向けて、落ち着いて学習のまとめをしていきます。



【お知らせ】

① 社会科見学について

- 2月20日(金)に清瀬市郷土博物館に社会科見学に行きます。
- 当日は給食がありますので、お弁当は必要ありません。
- リュックで登校します。
- 持ち物は、水筒、しおり、筆記用具、観察ボード、帽子、ハンカチ、ティッシュ、雨具です。

② 三角定規・コンパスについて

算数の「三角形と角」の学習で、三角定規とコンパスを使用します。用意できしだい持たせてください。

③ 短縄の準備をお願いします。

体育の授業で、持久力を高めるため短縄跳びに取り組みます。記名をし、長さを調節してから、6日(金)までに持たせてください。

4年生

国語	ごんぎつね 調べて話そう、生活調査隊
算数	小数のかけ算・わり算 直方体・立方体
理科	水のすがたと温度
社会	染め物のさかんな新宿区
総合	みんなの福祉プロジェクト
外国語	Unit9 This is my day
体育	ベースボール型ゲーム
音楽	とんび(歌) 遠き山に日はおちて(リコーダー)
図工	「きって楽しい きつと使える」
道徳	小さなお父さん(家族愛)大きな絵まがき(友情・信頼)

33人の子供たちは欠席することなく、とても良いスタートを切ることができました。今、クラスとして頑張っていることは、各教科でのペア学習やグループ学習です。3学期に入り、子供たちも一段と落ち着いて生活することができています。学習をとおして、33人の「対話力」を高めていけるよう支援していきます！

【お知らせとお願い】



●理科見学について

2月17日(火)に多摩六都科学館へ理科見学に行き、プラネタリウムなどで学習をします。興味をもった展示室をもとに、3～4人のグループを組み見学します。充実した学習ができるよう、事前指導を行います。当日の持ち物については、後日配布のしおりをご確認ください。なお、お弁当も用意していただくことになります。

●お菓子などの空箱をご用意ください。

算数科の学習で、空箱を使います。お菓子などのいろいろな形(直方体・立方体・円柱など)の箱2箱程をご用意いただき、**2月13日(金)まで**持たせてください。

●道徳授業地区公開講座について

2月14日(土)に道徳授業地区公開講座があります。4校時には図書室で保護者向けの講演会があります。ぜひ、ご参加ください。

5年生

国語	想像力のスイッチを入れよう あなたは、どう考える もう一つの物語
算数	帯グラフと円グラフ 変わり方を調べよう 正多角形と円周の長さ
理科	物のとけ方 電流が生み出す力
社会	工業生産を支える輸送と貿易 産業とわたしたちの暮らし
総合	SDGsについて調べよう
外国語	My Hero, My dream friend.
体育	ゴール型ゲーム 器械運動(跳び箱運動)
音楽	「威風堂々」(リコーダー) 「広い世界へ」(歌)ほか
図工	切り分けた形から何をつくる？
家庭科	生活を支える物やお金 暖かく快適に過ごす着方
道徳	ありがとう上手に(感謝)

3学期は、学習の締めくくりはもちろんのこと、「6年生0学期」という意識で、現6年生から引き継ぎをしながら、4月から最高学年としてよいスタートをきるために、行事にも積極的に取り組んでいけるよう指導してまいります。

【お知らせ】

＜社会科見学について＞



2月12日(木)スキップシティ(映像ミュージアム・くらしプラザ)に行きます。7時45分に校庭集合、帰校・解散は15時30分頃を予定しています。(バスで行きます。そのため、交通の状況によって、帰校の時間が変更する場合があります。)

以下を確認いただき、ご準備をお願いいたします。
【持ち物】リュックサックにすべて入れて登校しましょう。
お弁当・水筒・しきもの・おしぼり・しおり(後日配布)・筆記用具
酔い止め薬(必要な人)・エチケット袋・ごみ袋

○酔い止め薬について、行きの分は、飲んでから登校させてください。
○ハンカチ・ちり紙を身に付けてきます。

6年生

国語	日本語の特徴 大切にしたい言葉 海の命
算数	算数のしあげをしよう 算数卒業旅行
理科	水溶液の性質とはたらき
社会	日本とつながりの深い国々
総合	国際交流をしよう
外国語	Lesson8 Junior High School Life
体育	跳び箱運動 ベースボール型ゲーム
音楽	～卒業式の歌～ 「広い世界へ」「今、卒業の時」
図工	未来のわたし
家庭科	共に生きる地域での生活
道徳	「銀のしょく台」(相互理解・寛容)「さばくを 緑の農地に 中村哲医師」(よりよく生きる喜び) 「青の洞門」(感動、畏敬の念)

1月はあっという間に過ぎてしまいました。卒業式も間近に迫り、あと33回登校すれば卒業式です。教室には、「卒業まであと〇日」の日めくりカードを掲示しています。

小学校の締めくくりに向かって頑張っているところです。



【お知らせ】

＜四中見学会＞ 2月20日(金)に第四中学校へ体験・見学に行きます。5校時に中学校の先生による音楽の授業があります。また、校舎内を見学し、中学校生活の説明をしてもらう予定です。下校時刻はいつもの金曜日の時間より遅くなり、15時15分頃になります。

＜6年生を送る会について＞ **2月27日(金) 中休み・3校時(10:15～11:25)**

1～5年生までが6年生に出し物をしてくれます。また、6年生も合奏をします。**6年生の保護者のみ参観可能**です。ビデオカメラ撮影は、**6年生の発表のみ可能**です。

＜保護者会について＞ 3月3日(火)(体育館)

- ① 13:30～よびかけ・合奏 ※よびかけ・合奏は6年生を送る会で発表したものを披露する予定です。
- ② 14:00～保護者会(体育館)最後の保護者会です。ぜひご参加ください。

〈学校評価アンケートの結果について〉

学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様からは、児童数 232 名中 179 件、回答率 77.2%のご協力をいただきました。多くのご意見・ご感想をお寄せいただき、心より感謝申し上げます。

今回、10月および12月に実施いたしましたアンケート結果を簡単にまとめました。いただいた貴重なご意見は、学校運営協議会でも共有し、今後の教育活動および学校運営の充実に生かしてまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

質問項目は以下の内容でした。

(保護者用)

①	学校は、集団遊びや奉仕活動を協力して行う取組が充実している。
②	教員は、児童の話をよく聞き、相談しやすい環境づくりに努め、いじめの早期発見・早期対応や未然防止のための指導に努めている。
③	お子様は、読書の習慣が定着している。
④	お子様は、漢字学習に積極的に取り組み、適切な漢字を使用した文章を書くことができるようになってきた。
⑤	お子様は、すすんで体を動かし、体力向上に努めている。
⑥	お子様は、早寝早起き朝ご飯など、望ましい生活習慣が身に付き、健康に過ごしている。
⑦	学校は、行事等の節目のときにアンケート等を実施し、保護者の思いや考えを受け止めている。
⑧	学校は、地域・保護者に対して情報発信を強化し、関心と協力を得るように努めているとともに、地域人材の活用を行っている。
⑨	学校は、児童の実態に応じて、適切な支援や指導を行うように努めるとともに、児童が学びやすい学習環境をつくっている。
⑩	お子様は授業に集中し、できたり分かったりする経験を積み重ねている。

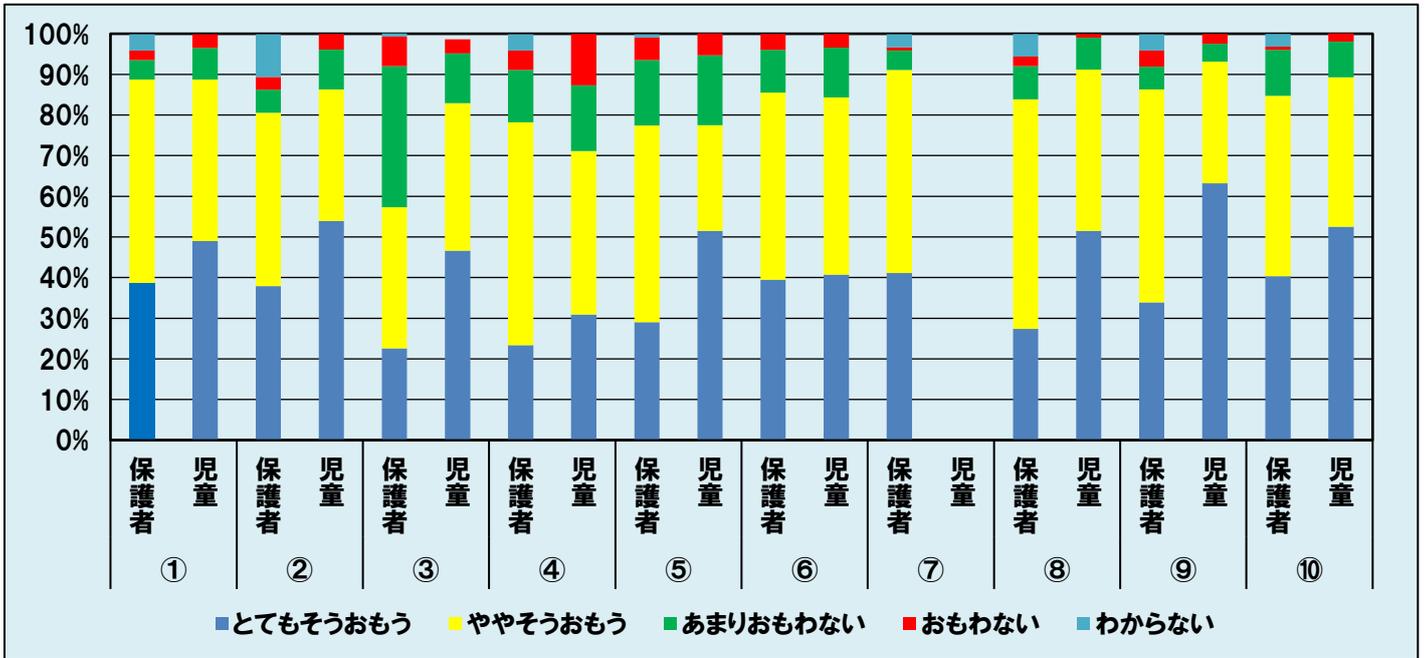
(児童用)

①	「にこにこ班」などで、学年の違う友達とも気持ちよく活動している。
②	先生たちは、勉強や友達、家でのことなど話をよく聞いてくれる。
③	本をよく読んでいる。または、読むようになった。
④	清四漢検に一生懸命取り組み、漢字を使うことが多くなった。
⑤	鉄棒や一輪車、走ったり投げたりなど、すすんで体を動かしている。
⑥	早寝早起きをしたり毎朝ごはんを食べたり、クローブックやスマホを使うときにルールを守り、心と身体を健康にするために規則正しく生活している。
⑦	
⑧	学校の先生だけではなく、いろいろな人から話を聞いたり教えてもらったりして、楽しく学んでいる。
⑨	先生たちは、分からないことをていねいに教えたり、みんなが勉強しやすいようにしてくれている。
⑩	学校で勉強することは楽しく、「できた！」「分かった！」と思うことがよくある。

結果は以下のとおりです。

(1回目)

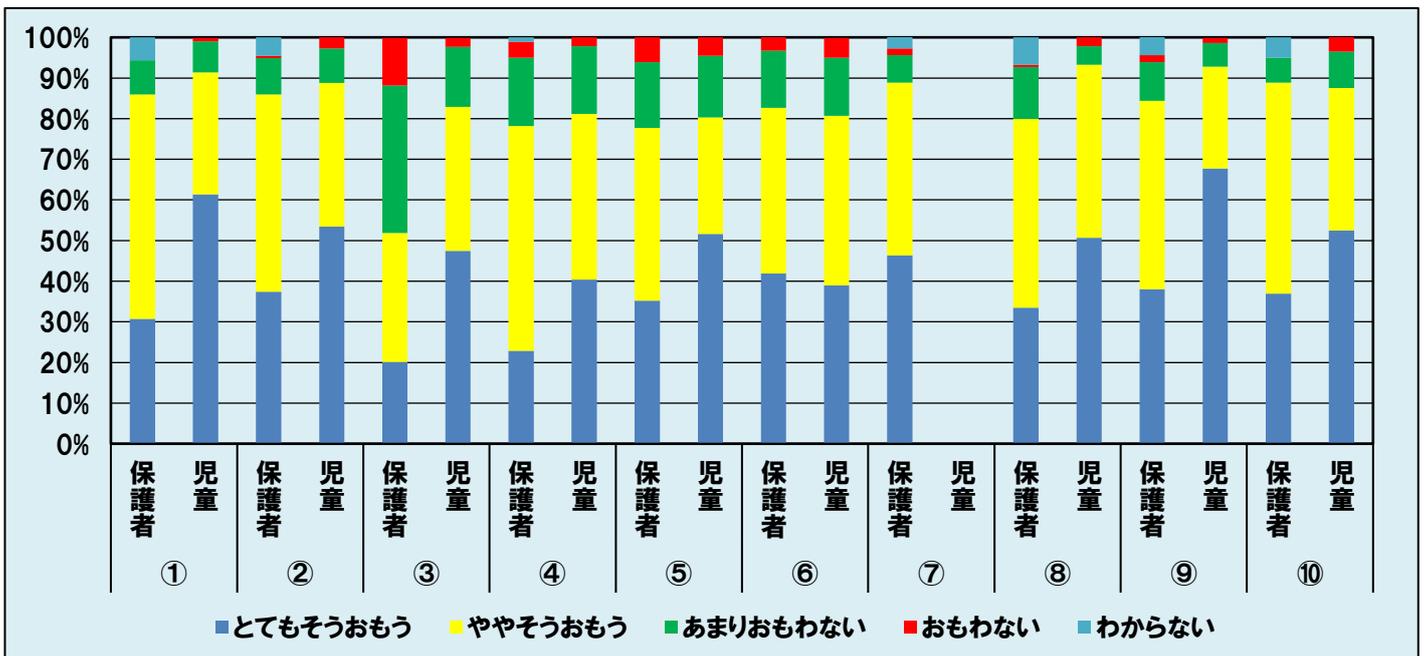
質問項目		とても	やや	あまり	わからない	質問項目		とても	やや	あまり	わからない		
		そうおもう	そうおもう	おもわない				そうおもう	そうおもう	おもわない			
1	保護者	38.7%	50.0%	4.8%	2.4%	4.0%	6	保護者	39.5%	46.0%	10.5%	4.0%	0.0%
	児童	49.0%	39.7%	7.8%	3.4%	—		児童	40.7%	43.6%	12.3%	3.4%	—
2	保護者	37.9%	42.7%	5.6%	3.2%	10.5%	7	保護者	41.1%	50.0%	4.8%	0.8%	3.2%
	児童	53.9%	32.4%	9.8%	3.9%	—		児童	—	—	—	—	—
3	保護者	22.6%	34.7%	34.7%	7.3%	0.8%	8	保護者	27.4%	56.5%	8.1%	2.4%	5.6%
	児童	46.6%	36.3%	12.3%	3.4%	—		児童	51.5%	39.7%	7.8%	1.0%	—
4	保護者	23.4%	54.8%	12.9%	4.8%	4.0%	9	保護者	33.9%	52.4%	5.6%	4.0%	4.0%
	児童	30.9%	40.2%	16.2%	12.7%	—		児童	63.2%	29.9%	4.4%	2.5%	—
5	保護者	29.0%	48.4%	16.1%	5.6%	0.8%	10	保護者	40.3%	44.4%	11.3%	0.8%	3.2%
	児童	51.5%	26.0%	17.2%	5.4%	—		児童	52.5%	36.8%	8.8%	2.0%	—



回答数 保護者124(回答率 53.7%)、児童 204(回答率 88.3%)

(2回目)

質問項目	回答者	とてもそうおもう	ややそうおもう	あまりおもわない	おもわない	わからない
1	保護者	30.7%	55.3%	8.4%	0.0%	5.6%
	児童	61.4%	30.0%	7.6%	0.9%	—
2	保護者	37.4%	48.6%	8.9%	0.6%	4.5%
	児童	53.9%	35.4%	8.5%	2.7%	—
3	保護者	20.1%	31.8%	36.3%	11.7%	0.0%
	児童	47.5%	35.4%	14.8%	2.2%	—
4	保護者	22.9%	55.3%	16.8%	3.9%	1.1%
	児童	40.4%	40.8%	16.6%	2.2%	—
5	保護者	35.2%	42.5%	16.2%	6.1%	0.0%
	児童	51.6%	28.7%	15.2%	4.5%	—
6	保護者	41.9%	40.8%	14.0%	3.4%	0.0%
	児童	39.0%	41.7%	14.3%	4.9%	—
7	保護者	46.4%	42.5%	6.7%	1.7%	2.8%
	児童	—	—	—	—	—
8	保護者	33.5%	46.4%	12.8%	0.6%	6.7%
	児童	50.7%	42.6%	4.5%	2.2%	—
9	保護者	38.0%	46.4%	9.5%	1.7%	4.5%
	児童	67.7%	25.1%	5.8%	1.3%	—
10	保護者	36.9%	52.0%	6.1%	0.0%	5.0%
	児童	52.5%	35.0%	9.0%	3.6%	—



回答数 保護者179(回答率 77.2%)、児童 223(回答率 96.1%)

【2回実施したアンケート結果比較】

保護者		肯定的回答	否定的回答	児童		肯定的回答	否定的回答
①	1回目	88.7%	7.2%	①	1回目	88.7%	11.2%
	2回目	86.0%	8.4%		2回目	91.4%	8.5%
②	1回目	80.6%	8.2%	②	1回目	86.3%	13.7%
	2回目	86.0%	9.5%		2回目	89.3%	11.2%
③	1回目	57.3%	42.0%	③	1回目	82.9%	15.7%
	2回目	51.9%	48.0%		2回目	82.9%	17.0%
④	1回目	78.2%	17.7%	④	1回目	71.1%	28.9%
	2回目	78.2%	20.7%		2回目	81.2%	18.8%
⑤	1回目	77.4%	21.7%	⑤	1回目	77.5%	22.6%
	2回目	77.7%	22.3%		2回目	80.3%	19.7%
⑥	1回目	85.5%	14.5%	⑥	1回目	84.3%	15.7%
	2回目	82.7%	17.4%		2回目	80.7%	19.2%
⑦	1回目	91.1%	5.6%	⑦	1回目		
	2回目	88.9%	8.4%		2回目		
⑧	1回目	83.9%	10.5%	⑧	1回目	91.2%	8.8%
	2回目	79.9%	13.4%		2回目	93.3%	6.7%
⑨	1回目	86.3%	9.6%	⑨	1回目	93.1%	6.9%
	2回目	84.4%	11.2%		2回目	92.8%	7.1%
⑩	1回目	84.7%	12.1%	⑩	1回目	89.3%	10.8%
	2回目	88.9%	6.1%		2回目	87.5%	12.6%

※肯定的回答は、「とてもそうおもう」「ややそうおもう」の合計、否定的回答は、「あまりおもわない」「おもわない」を合計したものです。

児童の回答結果から、学校生活における前向きな姿勢を読み取ることができます。また、「早寝・早起き・朝ご飯」といったご家庭での規則正しい生活習慣についても、ご家庭のご配慮、児童のがんばりがうかがえます。④の結果からは、清四漢検に一生懸命取り組み、漢字学習を頑張っていると感じている児童が多いことが分かります。実際に「漢検チャレンジ」では、教室だけでなく校長室や職員室でも漢字学習に励む児童の姿が見られました。そのため、肯定的な回答が増え、否定的な回答が減少したものと考えられます。

保護者の回答結果については、概ね本校の教育活動にご理解をいただいていることがうかがえる結果となりました。その中で、③の「読書」に関する項目のみが、他の項目に比べて肯定率が低い結果となりました。学校では、毎朝の「読書タイム」を通して、児童が登校後すぐに読書に親しめる環境づくりを進めてきました。また、保護者や地域の方々による読み聞かせ活動も継続的に行われ、子どもたちはその時間を楽しみにしています。こうした取組により、本に親しむ児童は確実に増えており、「本をよく読む」「読むようになった」と回答した児童が多くなっています。一方で、保護者の回答からは、家庭での読書習慣が十分に定着していない現状も見えてきました。今後は、ご家庭と連携を深め、「おうち読書」などの取組を通して、家庭でも読書に親しむ時間を増やし、読書習慣が定着することを願い、お声掛けさせていただきます。

また、今年度は読み聞かせボランティアの活動や、「みんなの音楽会」での地域の大学生による演奏など、地域人材の活用を積極的に進めてきました。さらに、学校ホームページの更新を頻繁に行い、学校の様子や児童の活動を広く発信してきました。今後も児童の学力向上を図るとともに、地域との連携や情報発信の充実にも力を入れてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。